



## たすけあいの心「赤い羽根」



赤い羽根共同募金に関するクイズです。何問できるかな？

1. 共同募金のルーツは、はるか昔のスイスの山深い町の牧師さんからはじまった。○か×？
2. 現在、共同募金の「赤い羽根」以外にも色つきの羽根を使っている団体があるよ。その色はいくつあるかな？
3. 赤い羽根は何の鳥の羽根を染めて作っているのかな？
4. 現在行っている募金方法を世界で初めておこなったのはどこの国かな？
5. それでは、日本は世界で何番目に赤い羽根共同募金を始めたのかな？ ※答えは一番下にあるよ。



東日本大震災後、様々な募金活動を目にし、募金された方も多かったのではないのでしょうか。

.....共同募金と赤十字は同じだと思いませんか？.....

戦後直後の昭和22年から始まった『赤い羽根共同募金運動』【中央共同募金会】は、毎年10月1日から12月31日まで全国一斉におこなわれています。昨年度は各家庭や職場での協力により青森県全体で約2億円（弘前市では約1,674万円）の募金があり、その中から弘前市への配分額は576万円。おもに、福祉施設への配分や、地域福祉費として各地区の敬老大会等の費用や小学生などの高齢者疑似体験、ボランティア育成事業など、私達の住む町内の身近なところにも使われています。

日本赤十字社の活動資金は社員からの社費と、一般の人々からの寄付で成り立っています。全世界の赤十字共通の考えである人道的立場から、大きな事故や災害などでケガをした人、また病気の人など、国内だけではなく、世界中の苦しんでいる人を助けます。被災地で救済活動もしています。身近なところでは「献血運動」も赤十字の活動のひとつです。

★★★ NHK 歳末たすけあい・海外たすけあい(12月1日～25日) ★★★

NHKでは、ご紹介した2つの団体と共催で、中央共同募金会（歳末たすけあい）、日本赤十字社（海外たすけあい）を実施しています。

弘前市での具体的な支給例として今年10月の大雨被害、床上浸水60世帯に、赤十字社は緊急セット（携帯ラジオ、懐中電灯、軍手、スプーンフォークセットなど全24品目）の提供、共同募金会は1世帯5千円の見舞金を届けました。



クイズの答え 1…○ 2…4つ 3…ニワトリ 4…アメリカ 5…4番目

※ 緑→森林づくりの活動の支援 青→海で遭難した人を助ける活動の支援 水色→海で遭難した人の子ども達を支援する活動 黄色→社会を明るくする運動・腎臓移植などの支援運動・交通安全などの運動

※ 日本はアメリカ、カナダ、南アフリカに続いて4番目に共同募金を始めた。

## 『一日体験ボランティア』 福祉施設利用者と栗拾い体験



～社会福祉法人:抱民舎「であいの家あうん」の栗畑にて～

「ボランティア」聞き慣れた言葉ではありませんでしたが、予備知識は皆無に近い状態で栗拾い体験に参加させていただきました。施設利用者の方々と栗拾いですから、その方々の分も拾わなくてはとかごを一杯にする事だけに没頭していました。昼食時、隣のテーブルからバースデーソングが聞こえてきました。今月誕生日の方へのプレゼントです。それに対して心からの『ありがとう』『うれしい』。物欲が氾濫している昨今ではお目にかかれぬ事象に遭遇し、心が洗われる思いがしました。

今回の体験で、無報酬労働がボランティアだと考えていた初心者が、少しだけ概念に触れる事ができた気がします。ボランティアは心と心のふれあいこそが大切なのではないか。心の豊かな人間をつくるのではないか。多くの人々の心と心がふれあえば地域の活性化、弘前市の活性化につながるのではないか。そのような事が湧いてきました。

「一日体験ボランティア」に参加できて本当に良かった。私の子どもにも教えてあげようーっと。武田照樹



### 消防団サンタ が子どもたちに『夢』を届けます



弘前市消防団 北地区 第三・第四分団（通称:亀甲町消防団）

『消防団が消防活動での社会貢献は当然のことだが、他に何かできないか?』という議論の中、皆が喜ぶこと、特に子どもたちの為に何かをやろうと発案されたのが、**消防団サンタ**です。

『組織力・結束力で何とかなるだろう』と始めた企画です。

この**消防団サンタ**をご存知ない方のために説明すると以下の通りです。

まずは、クリスマスイブ前日までにプレゼントを分団屯所に持参していただきます。そのプレゼントを消防団員がサンタクロース・トナカイの扮装で依頼者宅に届けます。イブに玄関先で、お子さんをビックリさせるというサプライズ訪問です。

数年続けて訪問しているご家庭では、サンタクロースの存在を信じている子もいます。クッキーを焼いて待っている子がいたり「サンタさんへ」とお手紙を頂くこともあります。子どもたちが驚き、喜ぶ顔を見たくて、**9年目**となる今年も**消防団サンタ**が夢を届けます。

※これは、時敏小学校区域限定の企画で無料です。※この企画のサンタになりたい人は090-9422-8221 (古川さん)までご連絡ください。



### 岩手県野田村の子どもたちへのクリスマスプレゼント募集中

☆500円程度のもの(ラッピングのうえ) ☆12月13日(金)締切。詳しくは**ボランティア支援センター**まで



### 豆知識

#### 除夜の鐘はなぜ『百八つ』か?

皆さんは、大晦日に紅白歌合戦を観た後、お寺や神社に行き除夜の鐘をついた事がありますか?

仏教では、人間には百八つの**煩悩**(ぼんのう汚れた心・苦しむ心など)があり**梵鐘**(ぼんしやう)の音を聞くことで、その煩悩が**解脱**(げだつ)すると言われていました。

梵鐘には、百八つの突起(「乳」ち・にゅう)があり『百八煩悩』を表しています。お寺によって突起の数は違うようです。弘前では西茂森の梅林寺、藤代の革秀寺の鐘が百八の突起だそうです。

年の最後に鐘の音を聞きながら払い清めて新たな年を迎えてみてはいかがでしょうか。



### 編集後記

今回の豆知識『梵鐘の突起の数は百八個』  
「へえ～そうなんだ!!確かめてみよう」…最勝院へ行ってみたら「エッ!百十二」長勝寺は八十二…  
インターネットで目星をつけ百八個の突起のある梵鐘さがし。紅葉に染まった寺院は、それぞれ**趣**(おもむき)があり、取材とはいえ楽しいひとときを過ごすことができた。  
今後梵鐘を目にした時は突起の数を数えようだ。

<製作>市民ボランティアスタッフ<製作協力>弘前市ボランティア支援センター  
〒036-8355 弘前市大字元寺町1-13 弘前市民参画センター内  
TEL:0172-38-5595 FAX:0172-36-1822  
HP: <http://www.hi-it/~vsc>

情報紙についての意見・感想をお待ちしております。